



# NPO 狛江さつき会通信

2018年 7月 31日発行 No.174-00

No.  
**88**

発行元

## NPO 狛江さつき会

〒201-0014  
東京都狛江市東和泉 4-1-19-204

**TEL / FAX 03-3430-5221**  
<http://www.satsukikai.org>

郵便振替口座  
**00140-3-388489**

ワークイン・メイ  
**TEL : 03-3480-8187**  
[may@satsukikai.org](mailto:may@satsukikai.org)

カレーショップ・メイ  
**TEL : 03-3480-3468**  
[may@satsukikai.org](mailto:may@satsukikai.org)

グループホーム朋  
**TEL : 03-3480-0955**  
[tomo@satsukikai.org](mailto:tomo@satsukikai.org)

地域生活支援センター  
リヒト  
**TEL : 03-3480-6656**  
<http://licht2004.net>

## NPO 狛江さつき会 2018 年度定期総会報告



### NPO 狛江さつき会は…

一人ひとりの障がいを尊重しながら、主に生活障がいを抱えている人へ自立の支援をします。誰もが一人の市民として尊重される 共に生きる社会の実現を目指します。

6月16日(土)14:00 から HOPO ホールにて特定非営利活動法人 NPO 狛江さつき会第16回定期総会が開催され、第1部基調講演と併せ、45名の参加を得て無事に終了いたしました。

今期、任意団体の発足から30周年を迎える当会は、新任理事2名を加え、狛江市における地域精神保健福祉の推進に全力で寄与して参ります。

## 第1部 基調講演



「障がいとともに地域生活を安心して  
暮らすために  
～地域包括ケアシステムとは～」

講師：宮城 孝 氏

法政大学現代福祉学部 教授  
日本地域福祉研究所 副理事長  
狛江市市民福祉推進委員会 委員長

要約：

地域包括ケアシステムとは、障がいがあっても可能な限り地域で住み続けることができるように、医療、介護、住まい、介護予防及び生活支援サービスが切れ目なく提供される仕組みづくりで、狛江市あいとびあレインボープラン(2018.3)にも住まいを中心とした支援の姿が描かれている。狛江市の精神障害者保健福祉手帳交付数は2016年度末で294件あり、精神科病院に1年以上入院している方は59名となっている。地域包括ではライフステージに応じた的確な支援の必要性が謳われ、早期に相談する機会の確保と、それを支える市民へのメンタルヘルスについての啓発が重要である。自殺率が日本一低いと言われる徳島県海陽町では、悩み事は話すほうが得、という考え方が浸透している。孤立化を防ぐ取り組みには地域住民の理解と協力が必須。NPO 狛江さつき会は、困っている人の話を聞くことが得意だと思っているので、得意分野を活かして、暮らしやすい街づくりに貢献してほしい。



講演のアンケートから：

- ・「孤立化しない・させない街づくり」のためにできることは何か考えさせられた。
- ・住み慣れた場所で暮らすことの大切さを、あらためて感じた。
- ・超高齢化・格差社会における地域福祉の課題がよくわかった。
- ・気軽に相談でき、落ち着ける場所づくりに協力したい。

…など多数の意見が寄せられました。

30年にわたり狛江市の地域福祉計画に携わってこられた宮城 孝 氏から、その経験と情熱が伝わる講演会となりました。資料をご希望の方はNPO 狛江さつき会事務局 03-3430-5221 までご連絡ください。

(記録：松川)

## 第2部 総会

正会員：44名 出席：26名 議長：長門 武 議事録署名人：高橋基子、今井刻枝

### 審議事項

- (1) 平成29年度事業活動及び決算報告について
- (2) 平成30年度事業計画及び予算について
- (3) 役員改選について

### 議事の経過の概要及び議決の結果

- (1) 平成29年度事業活動及び決算報告について、理事長より提案があり出席者全員の賛成により承認可決した。
- (2) 平成30年度事業計画及び予算について、理事長より提案があり出席者全員の賛成により承認可決した。
- (3) 役員人事について、理事2名の就任について理事長より提案があり、出席者全員の賛成により承認可決し、被選任者2名は就任を承諾した。ただし、就任の任期は平成30年7月1日からとする。

理事 東 貴宏(新任) 亀井義展(新任)

### 理事長挨拶

おかげさまでNPO狛江さつき会は、法人取得前作業所を立ち上げてから現在で30年を迎えることになりました。(中略)最近聴覚障がい者とその支援者の団体から講演を依頼されました。依頼の趣旨は、「カレーショップ・メイ」がとても居心地のいい店なので、その団体としてもこのような店を持ちたいと、それで背景、歴史を含め話をしてほしいということでした。話をするにあたって、その方たちと共通する基本的なテーマは何かについて考えました。(中略)共通する課題は、「孤立化」です。障がいそのものはそれぞれ違います。疾病への対応、機能障害へ適切な対応が必要です。しかし「孤立化」とは別の問題のほうです。生活障がいを解決するためには孤立化を防がなければなりません。家族会を立ち上げ、ひとりで悩まなくていい、仲間と出会い孤立感から救われました。家族会では作業所を立ち上げました。当事者も仲間の存在にかづけられながら共に生きる力をつけてきました。現在当事者グループも生まれています。カレーショップ・メイで、ヒアリングをしましたが「特別居心地のいい場所を作ろうとしているわけではない。唯、おいしいものを出したい。特にメンバー（利用者）はその時出せる精一杯を出して働いて、メンバースタッフとも一緒になってカレーショップを作っている」ということでした。お客さんから日常的に得られる（普通の、対等な関係）作用が、メンバーへの生きる力となり、共に生きる居心地のいい場所を作っていると思われます。地域にも開かれていて、何をやっているかわかりやすいところです。

リヒト、朋、メイの利用者は重複している方を含め300名くらいになります。障がいを持っている人にとっては、一人の市民として生きていることが当たり前になりにくい中、一日一日を生き続けることは大変な困難があると思います。困難を乗り越える当事者と、そこに寄り添い支え続けているスタッフのことを誇りに思います。NPO狛江さつき会は大きな役割を果たしています。

あいとびあレインボープラン・狛江市障害者計画（30年～35年）が立てられました。・精神障がい者も孤立することなく地域包括ケアシステムの対象になります。引き続き当法人は地域に貢献し、共に生きる社会を目指します。今後ともよろしくお願い申し上げます。

理事長 三島 瑞子

# メイ便り



7月～バジルソース作りを開始しました。  
梅雨が短く、日々の猛暑で農園のバジルが育たず、  
収穫に苦戦しています。バジルソース数に限り  
がありますがメイにて販売中です。  
お早めにご連絡いただくか、メイへお立寄り下さい。



# ショップ便り

毎年好評の夏季限定商品、ラッシーを7/4より発売中です。定番のマンゴーの他、  
ストロベリー、ブルーベリー味もご用意しております。夏にピッタリの爽やかな  
なお味、ぜひ一度お試しください！

## 【ギャラリー展示】

7/23-8/25 「家から発信プロジェクト」 絵画、写真、工芸作品

8/27-9-22 「身近なもので作るリサイクル展」 リサイクル品で作られた作品



# グループホーム朋からのお便り

## 夕食会

グループホーム朋では毎週一回、『ミーティング・夕食会』を開催しています。  
入居者の方、職員が集まり、ミーティング後に最近のことなどを話しながら、  
皆で夕食を食べています。アムール山下は毎週水曜日、モトハウスは毎週木曜  
日の17:30から開催しています。

今回はモトハウスの夕食会のメニューをご紹介します。



7/5(木)

- ・鶏の炊き込みご飯
- ・卵のほうれん草巻き
- ・茄子の煮びたし
- ・サラダ



7/12(木)

- ・鶏のすっぱ煮
- ・ししゃも
- ・キュウリと  
ワカメの酢の物

# NPO 狛江さつき会理事会議事録

## —2018年度第2回—

日時 2018年7月13日(金) 17:30~19:00

出席 三島、高橋、森澤、安藤、金澤、亀井、松川(理事)、神野(監事) 委任東(理事)、加藤(監事)  
<報告>

### 1・各事業所から

メイ…利用者38名 見学者2名 体験者1名 新規利用2名 退所者2名 就労1名(5月)  
平均工賃5月5,261円・6月4,796円 一時金4,295円  
ショップ売上 5月240,300円(前年比75%) 6月318,250円(前年比104%)  
あいとぴあ改修工事終了し6/6から元の場所で活動再開した。  
6/10(日)バンドフェスティバル参加。7月からラッシー(マンゴー、ストロベリー、  
ブルーベリー)を販売中。カレーショップ非常勤職員を常勤契約職員に採用。

#### ◆9/7(金)日帰り旅行…羽田国際空港と水上バス

朋…利用者9名(定員11名) 空室2部屋あり、入居者決定している。

リヒト…地域移行支援:利用者3名 計画相談:利用者145名 地域定着支援事業:利用者23名  
フリースペース登録者61名 地域生活安定化支援事業利用者8名

### 2・事務局より

人事:育休1名(リヒト)5/22~3/12 契約職員1名採用 本部非常勤職員のリヒト兼務開始  
就業規則改正スケジュール:改正案を社会保険労務士に修正依頼し、その後職員に通知する。

### 3・関係団体より

◆8/28(火)「NPO 狛江さつき会」事業所説明会グループホーム朋について 長門 武 氏

◆10/23(火)講演会「地域医療の現状について」講師:墨岡 孝 氏(成城墨岡クリニック院長)

<協議検討事項>

1・人事…非常勤職員長瀬佐苗氏を常勤契約職員として採用(カレーショップ) 【承認】

2・夢一とメイの重複利用者への対応について…土曜日勤務については5年分返戻する。平日に  
ついては支援の実態を確認し、返戻しない方針。 【承認】

3・就業規則・給与規程改正…産休・懲罰等を見直し職員に意見を求める 【継続】

統合施設長手当の新設を検討する 【継続】

子供手当を新設する 【却下】

・国が子ども手当の支給を開始したため廃止した企業が多い

・手当の新設を考えるのであれば、対象となる職員の範囲が広いほうがいい  
全体を見直し、部分的に社労士等に相談する。

次回理事会:2018年9月14日(金) 17:30 カレーショップ・メイにて開催予定

# NPO 狛江さつき会 8月・9月の予定

(法)＝法人 (リ)＝リヒト (メ)＝就労支援事業所メイ (ワ)＝ワークイン・メイ  
 (カ)＝カレーショップ・メイ (GH)＝グループホーム朋

## 2018年8月

February						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 <small>(法)17:30事務局会議</small>	4
5	6	7	8	9	10	11 <small>山の日</small>
12	13 <small>(リ)あいとびあセンター断水のため16日まで閉所 (ワ・カ)夏季閉所</small>	14	15 <small>(ワ・カ)夏季閉所</small>	16 <small>(ワ)夏季閉所</small>	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 <small>(リ)8/11振替分開所</small>	30	31	

## 2018年9月

March						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7 <small>(法)17:30事務局会議 (ワ・カ)日帰り旅行</small>	8
9	10	11	12	13	14 <small>(法)17:30理事会</small>	15
16	17 <small>敬老の日</small>	18	19	20	21	22
23 <small>秋分の日</small>	24 <small>振替休日</small>	25	26	27	28	29
30						